

家畜衛生だより

置賜家畜保健衛生所
置賜家畜衛生指導協会
〒999-2232 南陽市三間通 444 の3
TEL 0238-43-3217
FAX 0238-43-5249

R8-1 令和8年4月発行

放牧の準備を始めましょう!!

今年も入牧の季節がやってきました。放牧中の疾病や事故を未然に防ぎ、放牧場で健康に過ごせるよう次のことに留意しましょう！

○ 餌を変える

30 日前…濃厚飼料を徐々に減らし、粗飼料（乾草）を増量

20 日前…青草を少量ずつ給与

第一胃内微生物の適応には 20～30 日を要します！

○ 舎外の環境に慣れさせる

20 日前…昼間は畜舎外に出して雨風や直射日光にさらす
（可能なら最終的に昼夜ともに外に出し低温や夜露に慣らす）

○ 健康状態の確認

● 皮膚病の治療

環境が変わるとストレスで皮膚病が悪化し、他の牛に感染を広げるおそれがあります。

● **削蹄、除角、去勢等** を済ませておきましょう！

放牧に不慣れな牛は、群から脱落したり、環境の変化がストレスとなって病気にかかりやすくなることがあります。放牧初期の環境変化に負けない牛を目指しましょう！

